



えいぜん通信@北陸



「北陸信越運輸局石川運輸支局庁舎」
及び
「独立行政法人自動車技術総合機構
北陸信越検査部石川事務所自動車検査場」

- 投稿者：北陸地方整備局営繕部
- 撮影年月：平成30年7月
- 撮影場所：石川県金沢市直江東1丁目1番
- 施工者：(株)安藤・間、北陸電気工事(株)
(株)柿本商会
- コメント：関係者の皆様のご理解ご協力をいただいて完成することができました。平成30年9月から業務開始されています。

Contents

事業紹介

村上簡易裁判所・新潟家庭裁判所村上出張所 新庁舎
富山県立大学看護学部施設整備事業

【営繕部・整備課】 2

【富山県 土木部営繕課】 3

保全だより

はじめての保全

【営繕部 保全指導・監督室】 4

情報ホットライン

公共建築に関する情報発信

【営繕部】 5

村上簡易裁判所・新潟家庭裁判所村上出張所 新庁舎の整備

(平成30年度完成施設)

(営繕部 整備課)

1 庁舎整備の背景

旧村上簡易裁判所は、昭和39年に完成後54年が経過し、耐震性能の不足と老朽化が著しいことにより、既存敷地の南側に建て替えたものです。

新庁舎は旧武家町地区内にあり、歴史的町並みと調和し、公平で親しみを感じる裁判所として整備しています。

2 整備にあたっての主な配慮事項

(1) 周辺環境と調和した施設整備

- ・ 景観計画による入母屋屋根
- ・ 周辺地域の色彩イメージと調和する配色
- ・ 接道部は、生垣を配置
- ・ 道路への影響を最小限に抑える安全な車両出入口



村上簡易裁判所 外観

(2) 環境負荷低減に配慮した施設整備

- ・ 昼光利用技術を採用したLED照明を設置
- ・ 環境負荷低減のため、パッケージ形空調機(寒冷地仕様)の熱源は電気式ヒートポンプを採用

(3) 木材の有効利用

- ・ 自転車置き場に木材を採用

(4) ユニバーサルデザインに配慮した施設整備

- ・ 来庁者にわかりやすい動線及びサイン
- ・ 13人乗りエレベータ (かご室内を高齢者、障害者等に配慮した)



自転車置き場 外観



接道部 生垣

■ 施設概要 ■

- 所在地
新潟県村上市三之町8番16号
- 庁舎工事
 - ・ 構造、規模
庁舎 S造 2階建 462㎡
 - ・ 工期 2017年9月～2018年4月
 - ・ 施工者
建築 丸運建設(株)
電気設備 飯豊電設工業(株)
機械設備 研冷工業(株)
エレベーター 日本オオチス・エレベータ(株)
 - ・ 設計・監理
設計 (株)エーシーエ設計
工事監理 (株)エステー建築研究所
- 構内整備工事
 - ・ 工期 2018年6月～2019年2月
 - ・ 施工者 (株)田中組



パッケージ形空調機(寒冷地仕様)

富山県立大学看護学部施設整備事業

(富山県 土木部 営繕課)

1 整備事業経緯

近年の急速な少子高齢化等を背景に、高度化・複雑化する医療技術に対応できる、より質の高い看護職員を育成するため、富山県立大学の施設整備として2019年4月の開学に向けた施設整備を行うこととなりました。

施設は、富山市内の富山県立中央病院隣接地において、既設の看護専門学校の校舎を活用して行うこととし、2017年4月に着工、2019年3月に完成しました。

2 整備内容

本事業では、まず、必要な教育課程を学ぶ施設を整備するため、大中小の講義室、看護の専門技術を学ぶ実習室、大ホール等を備えた教育棟を新築しました。また、大学機能として必要な施設を整備するため、食堂や売店など学生生活を支えるエントランス棟を新築したほか、教員の研究室や図書館などは既存施設の改修工事により整備を行いました。

あわせて、四季折々の花が楽しめるキャンパスストリート（中庭）の整備も行っています。



キャンパスストリートから見た教育棟

3 教育棟新築工事で考慮した内容

教育棟には、学生や教員との出会いや交流を創出する開放感のある学びの場として、建物の中央に交流ホールを配置しています。交流ホールは4層の大きな吹抜空間で、採光のため天窗を設けていますが、電動カーテンと天井一面の強化障子紙により夏の日射をやわらげる工夫をしています。中間期には「換気システム（バラランスウェイ）」を作動させることで、屋外の自然風を取り入れる工夫をしています。



吹抜空間天窗

その他の特徴としては、中央の吹き抜け及び1階講堂は、内装に温かみのある富山県産材を使用しています。また、3階以上に配置した実習室では、最新の医療シミュレーション機器に対応する設備の整備などを行っています。



教育棟交流ホール

■施設概要■

○名称 富山県立大学富山キャンパス
(看護学部)

○所在地 富山市西長江地内

■工事概要■

○教育棟新築 鉄骨造4階建 延面積 7,750㎡
 ○エントランス棟新築 鉄骨造平屋建 延面積 468㎡
 ○研究棟改修 R C造4階建 延面積 4,909㎡
 ○図書館棟改修 R C造3階建 延面積 1,569㎡
 ○その他 附属屋新築（渡り廊下2棟、
カーポート3棟）、外構整備

初めての施設保全責任者、保全担当者

(営繕部 保全指導・監督室)

この4月の勤務異動で初めて施設保全責任者、又は保全担当者になられた方へ保全に関する情報が詰まったパンフレット等が掲載されているURLをご紹介します。

国土交通省官庁営繕部の「官庁施設の保全」のHP画面です。



画面右側の1, 2, 3のバナーがそれぞれのパンフレットにリンクします。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000046.html

1 施設保全責任者のための官庁施設の保全

「官庁施設の保全」とは、官庁施設が完成してから解体されるまでの間、その性能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能水準を確保し、保持し続けるための取組です。

このパンフレットには保全全般について記載しています。



<http://www.mlit.go.jp/common/001227430.pdf>

2 国家機関の建築物等の点検

庁舎の維持管理に必要な点検一覧が記載されています。建築物は用途や規模などにより様々な点検が法令によって義務付けられています。点検を適切に実施し、安全で快適な建築物にしましょう。



<http://www.mlit.go.jp/common/001227427.pdf>

3 支障がない状態の確認

支障がない状態の確認の対象部位及び代表的な劣化に伴う支障の事例等を示しています。一般的な事務庁舎においては、このパンフレットを用いて、支障のない状態の確認ができます。



<http://www.mlit.go.jp/common/001227431.pdf>

施設保全責任者、又は保全担当者として良好な状態を保つよう庁舎の維持管理の参考にして下さい。



公共建築に関する情報発信

(営繕部)

■平成31年度

「官庁施設情報管理システム施設管理者向け操作説明会」(BIMMS-N操作説明会)の開催について

「官庁施設情報管理システム施設管理者向け操作説明会」は、施設管理担当者として庁舎等の保全の実務にあたり必要な知識等を得ることを目的に、開催しています。平成31年度は、新潟市、富山市及び金沢市において、5～6月に開催を予定しています。

以下、昨年度の開催内容(参考)

- ①保全について(概要)
- ②国家機関の建築物の点検
- ③官庁施設情報管理システム(BIMMS-N)の概要
- ④官庁施設情報管理システム(BIMMS-N)の実践
- ⑤新機能のお知らせ

「官庁施設情報管理システム施設管理者向け操作説明会」では、営繕部保全指導・監督室や金沢営繕事務所の担当者による北陸地整管内の保全状況の報告や、BIMMS-Nの操作説明の後、実際にPCを用いて操作の習得を目的に、演習を行う予定です。

■平成31年度

「北陸地区営繕主管課長会議」の開催について

6月17・18日に北陸地方整備局を会場として、平成31年度「北陸地区営繕主管課長会議(前期)」の開催を予定しています。

北陸地方整備局からの情報提供と、新潟県、富山県、石川県及び新潟市からの、提出議題に対する意見交換等が予定されています。

■平成31年度

「北陸地区官庁施設保全連絡会議」の開催について

「北陸地区官庁施設保全連絡会議」は、国家機関の建築物の保全業務を担当している施設管理担当者に対して、保全業務の現況と課題等の情報提供及び、意見交換を行うことを目的として、開催しています。平成31年度は、新潟市、富山市及び金沢市において、7月に開催を予定しています。

以下、昨年度の開催内容(参考)

- ①北陸地整管内の保全の現況
- ②国土交通省インフラ長寿化計画及び官庁施設情報管理システムの活用等について
- ③災害発生時における官庁施設の被災情報の共有について
- ④新たな政府実行計画について
- ⑤その他情報提供
- ⑥保全実地講習

※会議会場の庁舎を使用して、営繕部保全指導・監督室や、金沢営繕事務所の担当者による建築物等の支障がない状態の確認について、体験講習を行う予定です。

公共建築に関する情報発信

(営繕部)

■ 公共建築相談窓口

北陸地方整備局営繕部では、公共建築に関する技術基準の運用等、公共建築に関する技術的な相談を幅広く受け付けるための「公共建築相談窓口」を設置しています。

この窓口では、公共建築工事の円滑な施工確保の取組として、公共建築工事の予定価格設定等に関する相談の受付も行っています。

お気軽にご相談ください。

なお、国土交通省では、これまでに寄せられた相談を踏まえ、主な相談と回答をまとめた「Q&A」を官庁営繕部ホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000063.html

- 北陸地方整備局営繕部計画課
TEL: 025-280-8880 (内線5153)
FAX: 025-370-6504
- 北陸地方整備局金沢営繕事務所技術課
TEL: 076-263-4585
FAX: 076-231-6369

e-mail: pb-soudan2011@hrr.mlit.go.jp

メールでのお問い合わせの場合は、機関名、会社名、担当者、連絡先等をご記入ください。

■ 出前講座

北陸地方整備局では、行政の透明性の向上と国民との対話を重視したコミュニケーション型国土行政の推進に向けた種々の取り組みのひとつとして、職員が直接、国土交通省の施策内容や、地域の方向性等について話をさせていただくとともに、地域の各種ニーズや生の声を聞かせていただき、行政にも反映させていくために、『出前講座』を実施しています。

『出前講座』の利用方法や講座のメニュー等を下記ホームページに掲載しています。

お気軽にご相談ください。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/index.html>

出前講座出張例：

- 6月12日 石川県管工事業協同連合会 総会
- 6月14日 新潟電設業協会 北陸営繕研修会

■ 工事・業務発注見通し及び入札公告に関する工事概要について

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所における工事や業務の発注見通し等は、下記ホームページに掲載しています。

北陸地方整備局営繕部

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>

北陸地方整備局金沢営繕事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawaeizen/>

■ 発注情報メール配信のサービス内容

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所では、営繕工事・業務の最新の調達情報をいち早く入札参加を検討される方々にお届けするため、「官庁営繕部発注情報メール配信サービス」を試行しています。公告日に、登録されたメールアドレスに配信されます。無料でご利用いただけますので、是非ご登録ください。

1 対象となる発注機関と工事・業務種別

(1) 発注機関

国土交通省大臣官房官庁営繕部、
北陸地方整備局営繕部及び
金沢営繕事務所、

北海道開発局営繕部、
各地方整備局営繕部及び営繕事務所、
沖縄総合事務局開発建設部営繕課

(2) 工事種別

建築、電気設備、暖冷房衛生設備、
機械設備（エレベーター）等

(3) 業務種別

設計、工事監理、調査検計、
測量・敷地調査

2 登録方法

北陸地方整備局営繕部のホームページにアクセスし、表示に従い登録手続きを行ってください。

PC、タブレット、スマートフォン、携帯電話いずれの端末からも登録できます。

登録は無料です。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>



3 メール配信される発注情報

- (1) 工事名称または、業務名称
- (2) 工事種別、工事の等級区分、施工場所、業務の場合は、業務種別
- (3) 技術資料（工事）、参加表明書（業務）の提出締切日となります。

なお、正式な内容は、入札情報サービスにてご確認ください。

<http://www.i-ppi.jp>

■ 保全マネジメントシステム（BIMMS）

導入・活用事例集について

国土交通省では、市町村による公共建築物の個別施設計画策定（平成32年度までに策定）を支援するため、個別施設計画を容易に作成できるBIMMSについて、地方公共団体が導入時に検討した内容や、活用状況をまとめた事例集を官庁営繕部ホームページに、掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000025.html

■ QRコードが利用できます

北陸地方整備局営繕部
ホームページの「QRコード」を
作成しました。ご利用ください。



■ 施工管理技術検定試験合格証明書の

申請手続きについて

合格証明書の申請手続きについて、北陸地方整備局営繕部ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

北陸地方整備局営繕部は、新潟県、富山県及び石川県在住の方の下記資格について、再交付・書き換え窓口となっています。

資格名	受付担当課	電話番号
建築施工管理技士		
電気工事施工管理技士	営繕部 計画課	025-280-8880 (代表)
管工事施工管理技士		

* 英文証明書の発行も行っております。

えいぜん通信@北陸 平成31年4月発行



北陸地方整備局営繕部

ホームページアドレス

北陸地方整備局金沢営繕事務所

ホームページアドレス

TEL025-280-8880(代表)FAX 025-370-6504

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>

TEL076-263-4585(代表)FAX 076-231-6369

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawaeizen/>



『えいぜん通信@北陸』は、公共建築に関する取り組みを情報発信しています。

北陸地方整備局のホームページで北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所の業務全般及び『えいぜん通信@北陸』を紹介しております。どうぞ、ご覧ください。